



ND育友会通信

No. 4

2025年(令和7年)3月1日発行

会長挨拶

京都ノートルダム女子大学ND育友会
会長 山本 悟



卒業生ならびに修了生の保証人の皆様、お嬢様方のご卒業・ご修了おめでとうございます。ND育友会役員を代表致しまして心よりお祝いを申し上げます。

振り返りますと、ご入学当時は世界中で猛威を振るっておりましたコロナ禍の真っ只中。令和5年5月に漸くいろいろな制約が解除されたものの、コロナ禍以前とは大きく様変わりした社会に、学生生活やアルバイト、就職活動に至るまで、何事にも臨機応変な対応を余儀なくされた学生の皆さんや、その傍でどのような境遇になろうとも、常に愛情を持って暖かく見守りお支え頂きました保証人の皆様方、また、感染防止対策やコロナ禍での学生支援、就職支援にと様々な対応にご尽力賜りました大学関係者の皆様方には改めて敬意を表しますとともに、感謝申し上げます。

卒業後、多くの学生の皆様は社会人になられることと思いますが、『徳と知』の調和を育む教育で、知性と品性を併せ持つ自律・自立した女性の育成をめざす』との建学の精神の下で学ばれ、コロナ禍のつらい経験を乗り越えて来られた適応力と即応力、忍耐力に自信と誇りを持たれ、輝かしい未来に向かって大いに羽ばたいて頂きたいと思います。

一方、ND育友会の活動におきましては、大学との連携を図りながら、学生たちのより良い未来のため、就職支援や学費支援といった支援事業を継続実施してまいりました。また、保証人様向けには6月に開催しました育友会総会と、10月開催の大学祭でのバザーや、11月には秋本番の京都にも触れて頂きつつ、且つノートルダム女学院様のご協力も頂きながら、同女学院様が管理されています「和中華」にて講演会を開催させていただきました。

最後に、私たち育友会役員一同、より良い活動になるよう見直しを図るなど努力してまいりましたが、まだまだ至らぬ点が多々あったかと存じます。保証人の皆様方には、ご理解とご協力を頂きましたことに改めて感謝申し上げたいと思います。

学長挨拶

京都ノートルダム女子大学
学長 中村 久美



2024年度から、卒論の締め切り及び口頭試問の期日が、それぞれ12月、1月の全学同一期日になりました。それらの関門を潜り抜け、晴れて社会人になられるお嬢様のご卒業、おめでとうございます。

2024年度は、9月に入っても猛暑日連発で、教室のクーラーをフル稼働させて何とか学習環境を確保しました。ただし今度はそのための電力費用が気になります。それを理由に授業料値上げを断行する大学が出てきているなか、何とかそれは回避したく、空いている教室のクーラー、照明を切って回することはもちろん、電力需要を抑えるために、昼休みの学生の居場所を限定し、それが守られているか職員が見回ることまでしました。確かに、大教室で数名の学生がガンガンにクーラーをかけておしゃべりしている風景にちよくちくわしましたが、注意されるまでもなく、自分たちで「この状態、おかしくない?」と気づくような人でいてほしいと残念に思ったものです。結局ND祭のころまで夏日が続く長い夏でした。

暑さとの闘いが終わるころになって、大学評議会で報告される4年生の就職内定状況が良好であることがわかってきました。売り手市場の就職戦線であることを背景に、夏休み前に大手企業から内定を勝ち取る学生も増えてきているようでした。おとなしく、おっとりした本学の学生は、就活に踏み出すタイミングが遅れがちです。それでも個別に面倒をみってくれるキャリアセンターが、卒業式後までも地道にバックアップすることで、最終的には全国平均をやや上回るくらいの内定率になるのですが、いち早く大手企業の内定を勝ち取る学生が増えることはうれしい反面、キャリアセンターの度重なる呼びかけや個別の勧誘にも応じず、就活が進まない学生がいることに心を痛めています。進路に向けての意欲の格差が当面の課題といえます。

冒頭に述べましたように、本学では全学的に卒業研究を課し、大学教育の集大成とすることで学位授与方針を全うしています。併行して、進路への相談支援にもさらに力を入れていきたいと考えています。今後ともどうぞご支援、お見守りをお願いいたします。

「京都ノートルダム女子大学ND育友会」の年間活動

ND育友会の活動とは一体どんなものか…具体的にご存じでしょうか?

今年度主催した大きな行事は春の「総会」秋の「ND育友交流会」「ND祭バザー」の3つで、これらの行事は全会員様へ案内しご参加いただきたい行事として企画しました。運営については、会員の中から申し出いただきました評議員約20名と役員9名で協議のうえ、5月に予算案と事業計画を上梓し、6月の総会にて会員の皆様の承認を得たのち、行事の企画を実施しています。

- ▶ご家庭と大学の連携を密にし、お嬢様の大学生活をサポートすること
- ▶大学の発展と教育目的達成に協力すること
- ▶会員相互の親睦を図ること

これらの活動目的を軸に、適正な会費運営を心がけ、様々な支援のありかたを検討させていただいておりますので、ぜひ多くの会員の皆様に、興味を持っていただきまして、積極的にご参加いただきたいと願っております。

また、会員の皆様におかれましては、来年度への準備期間である今こそ、ご意見ご要望、企画のアイデア等をお寄せいただければ大変ありがたく存じます。

窓口は右記事務局までメールにて、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

2024年度に実施したND育友会の年間活動

- ▶前期 4月 理事会
5月 理事会・第1回評議員会
6月 理事会・ND育友会総会(同時開催・学科別交流会)
- ▶後期 10月 理事会・ND祭バザー(準備作業2回と当日)
11月 ND育友交流会(教育懇談会改め)
12月 理事会
2月 理事会
3月 理事会・第2回評議員会

来年度の「ND育友会総会」は
2025年6月15日(日)開催予定です

参加のご予定をぜひ今からご検討ください!

- ▶ご意見・お問合せ窓口 お気軽にご連絡ください
メール: ikuyukai@notredame.ac.jp
ND育友会事務局
TEL:075-706-3700(総務課)

メールQR▶



第17回ND祭バザー開催報告

バザーに寄せて

ND育友会バザー実行委員長 野口 ゆみ子

コロナ禍以降、今年で3年目を迎えた「ND祭」が10月26日(土)27日(日)に行われ、初日の土曜日には育友会主催の「第17回ND祭バザー」も開催いたしました。両日とも秋晴れの好天に恵まれ、学生たちの活き活きとした姿だけでなくたくさんの笑顔がご来学くださった方にも見られ、そんな笑顔の皆さまがバザー開店前の私達の不安な気持ちを払拭してくれるかのように、会場前にたくさん並んで待っていてくださった光景には、驚きと喜びだけでなくバザースタッフ全員の頑張る気持ちが一つになり、最後まで頑張れるパワーになりました。

今回、育友会として初日の土曜日にバザーを開催するのは初めての試みでしたので、ただ曜日を変えるだけでしたが思った以上に不安が山積みでした。皆様からご協力いただくご寄贈品やお手伝いいただける方の数、準備日程や段取りなど不安もありましたが、全てにおいて皆様からの多大なご支援とご協力をいただけたお陰で、最後までたくさんの方がご来場して購入いただき、大盛況のうちに無事終わることができました。どうもありがとうございました。

ND育友会役員兼バザー実行委員長として、役員以外の保証人の皆様と直接お目に掛かることや一緒に活動したり親睦を深める機会がありませんでしたので、今回バザーを通して直接皆様と楽しい時間を共有させていただけたことに心より感謝申し上げます。

最後になりましたが、今回のバザー収益金は学生たちの為に必要な時に支援できるよう、皆様からお預かりしている大切な会費と共に有効活用させていただきます。



収支・収益使途について

今年度17回目を迎えましたND祭バザーでは、皆様のご協力のお蔭をもちまして、155,850円の収益を得ることができました。昨今はバザーの寄贈品が減少傾向にある中、ある程度の収益を出せたことは感謝の極みでございます。ただ、学生全体に広く支援できる事を…となりますと、この金額ではなかなか難しく、今年度会計での還元を諦め、来年度に持ち越し蓄える方針を理事会協議にて決定しました。

今後数年間の収益を積み立てたのち、多くの学生に対して十分に行き渡る支援をするために責任を持ってお預かりさせていただきます。また、残念ながら残ってしまったご寄贈品については、本学ノートルダムクリスマスでのバザーのため、キャンパスミニストーリー室に寄贈させていただきましたことをご報告申し上げます。

(ND育友会事務局)

収入合計(売上・ご寄付)	175,850円
支出合計(パンフレット広告代)	20,000円
収益合計	155,850円



支援報告

第63回ND祭『綺羅星』を終えて

ND祭実行委員長 現代人間学部3年 阿部 伽楼羅

今年度のND祭は雨予報の中、当日はなんとか天気にも恵まれ、2日間にわたりコロナ禍以来の過去最高となる2,900名の方々にご来場いただくことができました。

1日目は俳優の板垣李光人さんをお迎えし、トークショーを開催しました。登場から会場は盛り上がり、お越しいただいた皆さまが楽しんでくださっているのが伝わりました。

2日目は、藤崎マーケットさん・Dr.ハインリッヒさん・センリーズさんのお笑いライブとビンゴ大会が中庭で行われ、会場は笑顔が溢れるひとときになりました。

この2日間を通して多くの団体による模擬店や展示、ステージ発表も行われ、「きらきらと星(ひかり)輝く」時間を過ごしていただけたのではないのでしょうか。

今回『綺羅星』をテーマにND祭を開催することができたのも多くの方々のご協力あつてのことと改めて感じております。特にND育友会様には当日のバザー出店でも一緒に盛り上げていただき、何より大学内のクラブやゼミによるこれまでの活動の良き発表の場としてステージ設営のご支援をいただくなど実行委員一同心より感謝しております。

2025年度もさらに皆さまに楽しんでいただけるND祭を開催できるよう精一杯取り組んで参ります。今後とも、引き続きご支援の程宜しくお願いいたします。



その他の支援報告について

前期発行の通信に掲載した通り、本年度も学生支援として様々な事業について支援ができましたこと、御礼申し上げます。ND祭には例年通り200万円を支援しました。また、12月恒例の大学敷地西ヒマラヤ杉に灯るXmasイルミネーションには、設置費用の半分を支援させていただいております。また、卒業記念品や、特別奨学金、その他支援の詳細につきましては、年初の事業報告書にてご確認いただけます。ご在学中の保証人の皆様におかれましては、今後とも引き続きご支援の程よろしくお願い申し上げます。

(ND育友会事務局)



2024年度ND育友交流会開催報告

日時 2024年11月16日(土) 13:00~15:00

場所 ノートルダム女学院中学高等学校・和中庵

交流事業「和中庵」見学

施設案内:栗本 嘉子氏(ノートルダム女学院中学高等学校長)

講演会「礼まいと慎み

～今こそ大切にしたい日本の礼儀作法とその心～

講師:中川 直美氏(小笠原流礼法師範・「和yawaragi塾」主宰)

このたびの交流会では、参加者合計26名のうち、会場に直接ご参集いただいた方が11名、散策コースには15名のご参加がありました。大学の行事ともなりますとご遠方の方も多く、ご都合を合わせていただくこともなかなか難しいかと存じますが、今回のような行事を通じ、お嬢様が日々過ごしておられる京都という地に、お越しいただけるきっかけとさせていただければ幸いです。今後も行事の開催時には、たくさんの皆様のご参加をお待ち申し上げております。

(ND育友会事務局)

～参加者アンケートより～

- ・校長先生のお話とともに非公開の施設を見せていただいたり、講師の先生に貴重なお話を伺えたりと、またとない学びや癒しの機会となりました。
- ・多くの学生に聴講してほしい内容だった。
- ・和中庵、素晴らしいです。講演会では貴重なお時間をありがとうございました。



和の文化とところに浸る秋の交流会

ND育友会副会長 本波 佳由

11月16日(土)ND育友交流会「【和中庵】見学と講演会」を実施しました。【和中庵】は昭和初期、近江出身で日本の化学繊維市場の礎を築いたパイオニアの一人、藤井彦四郎氏が贅を尽くし、粋を凝らして建てた邸宅で、戦後間もない1948年から2008年までノートルダム教育修道女会の修道院であった建物。通常、一般公開はされていませんが、現在建物の管理をしておられるノートルダム女学院中学高等学校のご配慮により見学、利用ができませんでした。かつてシスター方がここに住まい、日本におけるノートルダム教育の原点となった建物について、同校の栗本嘉子校長が学校の歴史と建築のみどころをわかりやすくご案内くださいました。

そして、見学の後は、かつて皇族も来訪された会場に相応しい講師小笠原流礼法師範 中川直美氏による講演【礼まいと慎み～今こそ大切にしたい日本の礼儀作法とその心～】を傾聴しました。「ごきげんよう」「恐れ入ります」「承りました」—この3つの言葉が日本の礼儀作法、心の基本であること、聖徳太子の十七条の憲法に記された「和を以て貴しとなす」という当時の官僚、貴族に対する規範が、現代にも通じるものであること、日本の文化の心を分かちあうという長所、武士の作法など日本人と礼儀に関する歴史的な流れや日本文化の精神から成り立った礼儀作法についての知識を深めることができました。

参加者全員で「会釈・敬礼・最敬礼」の仕方に挑戦。息づかい「礼三息(吸う 吐く 吸う)」や相手に心を残す深みあるお辞儀がもたらす「残心」、「音の慎み」など、日常の所作、言葉遣い、振る舞いにはっとさせられ、身の引き締まる思いがするお話でした。

交流会に先立っては、市営地下鉄「蹴上」駅から、深まりつつある京都の秋を散策していただくコースを設け、遠方の保証人様にもご参加いただくことができました。午前中の曇り空に、少し天候の心配もありましたが、ご参加いただきましたみなさまからは好評な企画となりました。ご参加いただきました保証人のみなさま、そして今回の企画に快くご協力いただきましたノートルダム女学院中学高等学校のみなさま、大学関係者のみなさまに感謝申し上げます。今年度の「教育交流会」は従来、秋季に行われていた「教育懇談会」に保証人同士の交流や秋の京都を楽しみたいというご意見から行った試みでもありました。次年度も保証人のみなさまの希望、思いが叶う企画、そしてノートルダムならではの企画のご提案をお待ちしております。

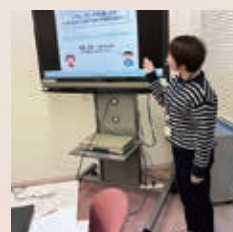
学生相談室への支援について

学生相談室長 薦田 未央

2024年度春より当室に新たな専門相談員が加わり、学生の心と身体の健康をサポートするために様々な活動を行ってまいりました。日ごろは公認心理師・臨床心理士資格を持つ専門相談員が個別相談を行う心理支援が主な活動ですが、心の健康を維持するための啓発・情報提供、学内外の関係部署・機関との連携など活動内容は多岐にわたります。学生の困りや悩みは年々多様になっておりまして工夫と協力が欠かせない日常です。

そのような中で今年度もND育友会の皆様には、当室の活動にご支援を賜りましたこと大変ありがたく感謝申し上げます。昨年に引き続き、学生同士をつなぐ居場所づくりのグループワークHanaは年間を通して継続することができました。また、1月には「物事や状況は自分の見方で決まり、それは自分で選ぶことができる」という趣旨で「リフレーミング」のワークショップを、2月には外部講師の佐土原秀子先生(A-yoga認定インストラクター)をお招きして「ストレッチ」のワークショップを開催しました。普段、学生たちは学習課題や対人関係など外側に意識が向きがちですが、「自分の身体に意識を向けて動きを感じる体験」を通して身体をほぐし、すっきりする感覚を味わう経験ができたようです。学生からは「リラックスできた」「日ごろの緊張に気づいていなかった」というような感想がありました。

メンタルヘルス維持のための企画や日ごろの相談支援は地道な活動ではありますが、学生の皆さんがこころ健やかに学生生活を送るサポートができるようにスタッフ一同、努めてまいります。今後ともご理解ご支援を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。





キャリアセンターだより

2024年度卒業生の就職活動について

2024年度卒業生(2025年3月卒業)の就職活動は、引き続き全体としては学生が有利な「売り手市場」となりました。これは少子高齢化を背景に、若年労働力の確保をめざす企業が活発に採用を行っていることがおもな要因と言われています。

最近の就職活動は、3年次から始まるインターンシップが採用選考に直結するなど、早期化しています。また一方で、4年次の秋以降に採用試験を行う企業や自治体もあり、就職活動の長期化、分散化の傾向がみられます。キャリアセンターでは、早期化に対応した就職試験対策講座やインターンシップへの参加促進を行うとともに、個別相談により学生一人ひとりのペースに合わせたきめ細かな支援を行っています。

本学学生の就職先は、下にあるとおり多岐にわたっています。大学での学びと関連する仕事を選ぶ学生がいる一方で、以前は理系のイメージに強かったIT業界にシステムエンジニアをめざして就職する学生や、各企業で年々女性の割合が増えている営業職に就く学生もおり新たな

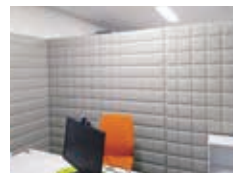
傾向も見られます。

就職活動中の学生は、自分の将来について真剣に考えるなかで、さまざまな葛藤を経験します。そんな時、ご家庭での温かいサポートは大きな支えとなります。2023年度の卒業生を対象に実施したアンケートでは、就職活動におけるご家族とのかかわりでよかったこととして、回答者のうち半数近くが、①本人の意思を尊重し、活動を肯定してくれたこと、②金銭的・物質的援助をしてくれたこと、③普段と同じ態度で見守り役、聞き役に徹してくれたこと、④食事面、生活面の援助をしてくれたこと、を挙げていました。各ご家庭に合った距離感で、精神面や経済面で支えていただければと思います。

●キャリア相談コーナー用パーテーションの設置について

ND育友会からいただいた援助を活用し、キャリアセンター内の個別相談コーナーにパーテーションを設置しました。パーテーションには防音機能があり、また優しい色合いにより包み込まれるような穏やかな空間を作り出しています。おかげさまで、学生のプライバシーに配慮しながら、学生への就職相談に対応することができるようになりました。

まことにありがとうございました。



2024年度卒業予定者 主な進路(12月現在)

建設・不動産

積水ハウス(株)、大和ハウス工業(株)
高松エステート(株)

製造

(株)片岡製作所、(株)椿本チエイン
東レエンジニアリング(株)、(株)堀場エステック
ミネベアミツミ(株)、(株)村田製作所、(株)ロマンライフ

情報通信

(株)大塚商会
富士フイルムビジネスソリューションジャパン(株)

運輸・郵便

ANA関西空港(株)、(株)JALスカイ
(株)関西丸和ロジスティクス、日本通運(株)
日本郵政(株)

卸売・小売

(株)アインホールディングス、因幡電機産業(株)
(株)京阪ザ・ストア、(株)丸善ジュンク堂書店
ワタキューセイモア(株)

金融・保険

住友生命保険、日本生命保険
大和ハウスインシュアランス(株)

宿泊・飲食サービス

(株)星野リゾート、ホテルニューオータニ大阪
リゾートトラスト(株)、(株)フクナガ

教育、学習支援

京都府教育委員会(中学校)
京都市教育委員会(総合支援学校)
滋賀県教育委員会(小学校、中学校)
大阪府教育委員会(小学校)、(株)京進

幼稚園・保育園

大津市(保育)、敦賀市(保育)
大津子どもの家福祉会 大津さくらこども園
美樹和会 中京みぎわ園

医療・福祉

洛和会ヘルスケアシステム
京都大学医学部附属病院、三菱京都病院
(株)LITALICO

複合サービス

京都農業協同組合、加賀農業協同組合

サービス

西日本高速道路(株)、(株)吹上技研コンサルタント

公務

京都府警察、甲賀市役所

進学

鳴門教育大学大学院、愛媛大学大学院
京都ノートルダム女子大学大学院
京都教育大学大学院



お嬢様のより良い学生生活のために ～保証人の皆様へ～

大学のホームページにはご家庭と大学の連携をサポートするためのツールが色々ございますので、十分にご活用ください。

●ポータルシステム「UNIPA」

京都ノートルダム女子大学本学HP「保証人の方へ」のページから成績確認が可能です。ログインするには、UNIPANDA(成績照会)から、保証人様用IDを使い確認できるのですが、「IDを知らない」「いつ付与されたの?」とのお問合せをいただくことがあります。IDは1年次9月にマニュアルと共に保証人様ご住所に「保証人様・学生」宛の連名で郵送されます。IDは4年間通じて使用するものですので、大切に保管の上で活用ください。

●ND育友会ホームページ

上記同様に本学HPからご覧になる場合は「対象者別」→「保証人の方へ」のページからアクセスできます。会長ご挨拶、事業や会計の詳細、主催行事の案内・報告、過去の通信等をご覧いただけます。

<https://www.notredame.ac.jp/nd/nd-guardian/> →

